

第17回 兵庫ダービー

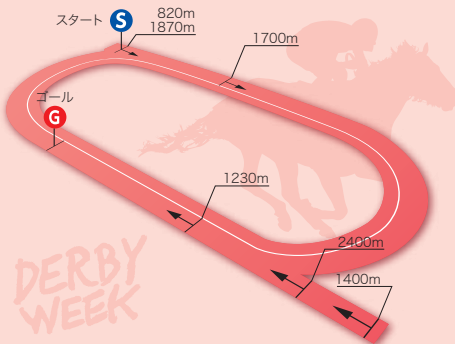
優勝賞金800万円
(ゼンノロブロイ賞)

The Derby Week
2016

6/16(木)
園田競馬場
1,870m

菊水賞、兵庫チャンピオンシップと続いた兵庫3歳三冠路線の最終戦。過去にはチャンストウライ、オオエライジンなど、その後に全国区の活躍をみせた馬も多い。

- 右回りコース
- 1周1051m
- 幅20~24m
- ダービー出走可能頭数12頭



単勝	○	枠番連複	○	馬番連複	○	ワイド	○	3連単	○
複勝	○	枠番連単	×	馬番連単	○	3連複	○	重勝式	○



ダービーにジョッキー聞く ダービーの思い出

2015 兵庫ダービー【インディウム】 木村 健 騎手

前走でコパノジョージに先着されたのが悔しくて、こんなはずじゃないと自信を持って臨みました。レースでは最後までしっかりと伸びましたからね。やっぱり強いと思いましたし、勝つことができうれ

注目の競走馬

ノブタイザン

父	ディーブスカイ
母	ユウターマライア
母父	ダンスインザダーク
馬主	平野 正行
調教師	新井 隆太
生産者	中本牧場



昨年10月のデビュー戦から連勝し、JRA遠征では芝のレースで苦戦したが、大晦日の園田ジュニアカップを制覇。年明け初戦の菊水賞は6着だったが、その素質には要注目だ。

マイタイザン

父	ファスリエフ
母	エーピーモモ
母父	ダンスインザダーク
馬主	平野 正行
調教師	新井 隆太
生産者	山岡ファーム



デビューからの4連勝で兵庫若駒賞を制したが、その後のダートグレードレースでは2戦とも差のある敗戦。さらに今回は年明け初戦だが、素質的に注目できる存在といえる。

エイシニコシバ

父	ワイルドラッシュ
母	エーシンカーナ
母父	アグネスデジタル
馬主	平井 宏承
調教師	橋本 忠男
生産者	信田牧場



門別で8戦2勝の成績を残して兵庫に移り、3連勝するなど安定した内容。菊水賞では3着に敗れたが、兵庫チャンピオンシップでは地元馬では最先着。その地力は無視できない。

しかたなので、スタンドに向かって思いっきりガッツポーズをしてみました(笑)。でも、ぼくにとってはどのレースも同じですよ。下級条件でも重賞でも、最後まで全力でプレーするだけ。ダービーだからといって、変なプレッシャーや緊張とかはないですよ。ただ、そう思えるようになったのは、オオエライジンと出会ってからかな。あの馬に平常心の大切さを教えられました。

プレイバック&データ

第16回 兵庫ダービー (2015)

園田/1870m/12頭/2015.6.4/晴稍重

1	枠番	②	馬番	②	馬名	🇧🇷 インディウム			
	所属	兵庫	性 齢	牡3	負担重量	56			
	騎手	木村健	調教師	田中範	タイム	2.01.9	人気	①	

2	枠番	⑥	馬番	⑦	馬名	🇧🇷 コパノジョージ			
	所属	兵庫	性 齢	牡3	負担重量	56			
	騎手	田中学	調教師	橋本明	着差	7	人気	②	

3	枠番	⑤	馬番	⑤	馬名	🇧🇷 ナニスンネ			
	所属	兵庫	性 齢	牡3	負担重量	56			
	騎手	笹田知	調教師	田中範	着差	1	人気	⑥	

4	枠番	⑦	馬番	⑩	馬名	🇧🇷 レオベスト			
	所属	兵庫	性 齢	牡3	負担重量	56			
	騎手	板野央	調教師	織田誠	着差	2	人気	⑧	

5	枠番	⑧	馬番	⑪	馬名	🇧🇷 パニスター			
	所属	兵庫	性 齢	牡3	負担重量	56			
	騎手	吉村智	調教師	尾林二	着差	5	人気	③	



第16回(2015)インディウム

デビューからの7連勝で菊花賞を制したインディウムが単勝1.5倍で断然人気。続く2番人気には、兵庫チャンピオンシップでインディウムに先着したコパノジョージが支持された、その2頭の一騎打ちムードで始まった兵庫ダービーは、インディウムがコパノジョージの後方からレースを進め、2週目の向正面で一気に動いて押し切り勝ち。2着のコパノジョージとの差は、7馬身もついていた。

データ分析

※過去10年間のデータを分析

単勝人気別成績

単勝人気	成績	勝率	連対率	3着内率
1番人気	5-4-1-0	50.0%	90.0%	100%
2番人気	4-2-0-4	40.0%	60.0%	60.0%
3番人気	1-2-2-5	10.0%	30.0%	50.0%
4~5番人気	0-0-2-18	0%	0%	10.0%
6番人気以下	0-2-5-54	0%	3.3%	11.5%

兵庫ダービーは単勝1番人気馬の信頼度が高いレース。ただし2012年を除き、3着以内馬は単勝1~3番人気馬のうちの2頭という点は、注意すべきかもしれない。

9頭以下のレースで勝利していた馬が好成績!

年度	着順	馬名	勝利したレース	
06年	2着	ジョイーレ	2走前	8頭立て
08年	2着	パセティックシーン	4走前	8頭立て
09年	2着	キヨミラクル	前走	7頭立て
10年	1着	ハイパーフォルテ	3走前	6頭立て
12年	2着	ポアゾンブラック	前走	9頭立て
13年	2着	モズオーロラ	3走前	9頭立て
14年	2着	クリノエビスジン	3走前	6頭立て
15年	1着	インディウム	4走前	8頭立て

2007年、2011年を除き、4走前までに9頭立て以下のレースで勝利していた馬が1頭だけ連対。今年もこういった実績をもっている馬には注目できそうだ。

重賞を単勝1番人気で制した馬が活躍中 (2011年以降)

年度	着順	馬名	1番人気で制した重賞	
11年	1着	オオエライジン	2走前	園田ユースC
	2着	ホクセツサンデー	2走前	菊花賞
12年	1着	メイレディ	2走前	ル・ブランタン賞
	2着	ポアゾンブラック	前走	菊花賞
13年	1着	ユメノアトサキ	前走	のじぎく賞
14年	1着	トーコーガイア	2走前	ゴールドジュニア
15年	1着	インディウム	2走前	菊花賞

2009年、2010年と姫路競馬場で実施された兵庫ダービーが園田競馬場に戻って以降、重賞を単勝1番人気で制していた馬が好成績。それ以前とはデータのに一変している。

※該当レースが複数ある場合は、直近のレースを掲載